

「幸せ」研究から生まれた「ファミリー スイート」 多世代共生のまちづくり「江古田の杜プロジェクト」などで 2019年度グッドデザイン賞をトリプル受賞

積水ハウス株式会社は、下記3プロジェクトにおいて、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2019年度グッドデザイン賞を受賞しました（10月2日発表）。

先進技術と設計提案力で、幸福感に満ちた大空間リビングを実現した「ファミリー スイート」のほか、多世代により育まれる持続可能なまちづくりに取り組んだ「プライムメゾン江古田の杜・グランドメゾン江古田の杜」（東京都中野区）、在来工法とプレファブリケーションを融合し、建築をシンプルにすることによって良質な共同住宅を開発した「プライムメゾン両国」（東京都墨田区）がベスト100に選出されました。



GOOD DESIGN
AWARD 2019

2019年度グッドデザイン賞 受賞

- 「ファミリー スイート」（戸建て～小規模集合住宅）
大開口をもつ大空間を実現し、フレキシビリティを最大化している点を高く評価。
- 「プライムメゾン江古田の杜・グランドメゾン江古田の杜」※¹（中～大規模集合住宅）
運営管理も含めた、大規模開発における多世代共生の好事例として、高く評価。
- 「プライムメゾン両国」（中～大規模集合住宅）
構法のシンプルさがデザインにまで表出している好事例として、高く評価。



ファミリー スイート



プライムメゾン江古田の杜
グランドメゾン江古田の杜



プライムメゾン両国

積水ハウスは、今後も様々な観点から研究を進め、住宅の開発を通じて住まい手の豊かな暮らしを実現するとともに、安全・安心で快適な住宅を提供し続けます。

グッドデザイン賞とは、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

公式サイト：<http://www.g-mark.org/>

※1 積水ハウス株式会社、株式会社坂倉建築研究所、株式会社長谷工コーポレーションの共同受賞です。

<受賞プロジェクトの紹介>

ファミリー 스위트

積水ハウスは、創業以来「安全・安心」な高品質の住宅や「快適性」を追求した住まいを提案してきましたが、今後迎える「人生100年時代」には、暮らしにおける「幸せ」の追求が重要と考え、2018年8月1日に企業として日本初となる「幸せ」を研究する「住生活研究所」を発足しました。この「幸せ」研究の成果と先進技術を掛け合わせてできたのが「ファミリー 스위트」です。

「ファミリー 스위트」は、従来の「LDK」から脱却し、リビングを中心とした新しい住まいづくり提案です。家族それぞれの多用途な暮らしのニーズに対して、お互いの気配を感じながら心地よい距離感でつながり、「幸せ」を感じることができる新しい大空間リビングです。

仕切りの少ない業界随一最大7mスパンの大空間リビングを、当社標準梁の約10倍の強度をもつ高強度梁により可能とする先進技術と、豊富な経験を持つ設計士集団の「設計提案力」によって、30~40坪のコンパクトな住宅でも実現します。

新築戸建住宅の大空間リビングでの生活提案として、昨年10月に発売した「ファミリー 스위트」は、発売以来、多くのお客様にご支持をいただきました。これを受け、広い軒下空間をリビングに取り込むことで「ファミリー 스위트」をアップグレードさせ、構造（鉄骨造・木造）や内外装のテイストを問わず、あらゆるお客様に「ファミリー 스위트」という住まい方を選んでいただくことができるようになりました。さらに、既存住宅においても、この考え方を取り入れた生活提案型リフォーム「ファミリー 스위트 リノベーション」も可能となりました。

■「ファミリー 스위트」関連リリース

2018年10月3日「イズ・ロイエ ファミリー 스위트」発売 [リンクはこちら](#)

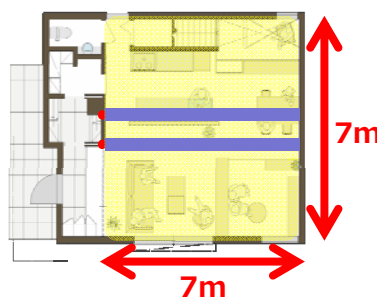
2019年4月10日「広い軒下空間」でもっと「幸せ」ファミリー 스위트商品拡充 [リンクはこちら](#)

2019年8月22日「ファミリー 스위트 リノベーション」発売 [リンクはこちら](#)

※積水ハウスのウェブサイト「ニュースリリース」<http://www.sekisuihouse.co.jp/company/topics/>

【審査評価コメント】

軽量鉄骨造の「ダイナミックビーム」により、大開口をもつ7mスパンの大空間を実現し、フレキシビリティを最大化している点が高く評価できる。料理教室やカフェの開業など、大スパン・大開口であることを最大限に活かした多様な使い方が提案されており、非住宅建築への改変も可能となる、優れた計画となっている。人口減少社会において、これからの建築は良質なストックとなりうるものでなければならない。この点において、住宅メーカーの担う役割は大きい。このような、良質なストックとなりうる住宅の普及を大いに期待したい。



30~40坪の住まいで、
約30帖の大空間リビングを実現



「ダイナミックビーム」
当社標準梁の約10倍の強度

【概要】

仕 様：戸建住宅（軽量鉄骨造1・2階建て、重量鉄骨造3・4階建て、木造1・2・3階建て）
発 売：2018年10月

【概要】

東京都中野区内に、子育て世帯向け賃貸・分譲住宅、高齢者向け賃貸住宅、学生向け賃貸住宅、医療従事者向け住宅、老人ホームに加え、保育所、学童クラブ、レストラン、子育て支援施設を併設した多世代交流・循環型まちづくりです。都心の数少ない豊かな緑を保全・拡充。子供の成長を中心とした「コドモイドコロ」のあるまちをテーマとし、人と人、人とまちの「結び付き」を育むこと、住む人誰も心地よく感じ、より豊かで彩りあふれる暮らしの実現を目指しました。

- まちの中心に、地域のリビングとなる「リブインラボ」を設け、多世代交流を育む場を構築。
- 事業者がエリアマネジメントを担い、地域活動を助長し、魅力あるまちを生み出す取り組みを実現。
- 「江古田の森」の緑を敷地内に残し地域と共有。敷地全体が地域の生活動線の一部となるよう設計。

江古田の杜 : <https://www.sekisuihouse.co.jp/egotanomori/>

【審査評価コメント】

賃貸住宅と分譲住宅、サービス付き高齢者住宅を組み合わせたものは、近年、その事例が増えてきたが、その中でも、大規模な開発であることを生かして、地域との連携を積極的に織り込んでいる。空間的にも既存の森との共存をはかった配置、外構計画となっている点も 特筆に値する。施設間、地域との連携の拠点となっている「リブインラボ」は活気のある空間となっており、運営管理も含めて、多世代共生の好事例として、高く評価できる。



江古田の杜



プライムメゾン江古田の杜
リブインラボ「えごたいえ」



グランドメゾン江古田の杜 外観

【物件概要】

プライムメゾン江古田の杜

事業主体：積水ハウス株式会社
設 計：株式会社坂倉建築研究所
所 在 地：東京都中野区江古田三丁目14番
竣 工：2018年9月
敷地面積：15,789.20 m²
延床面積：41,548.25 m²
構造・規模：RC造一部S造・地上14階、地下1階
用 途：集合住宅、老人ホーム、
子育て支援施設、保育所他、
総住戸数：619戸

「プライムメゾン」は、積水ハウスの賃貸マンションブランド名です。

【物件概要】

グランドメゾン江古田の杜

事業主体：積水ハウス株式会社
設 計：株式会社長谷工コーポレーション
所 在 地：東京都中野区江古田三丁目14番
竣 工：2018年3月
敷地面積：17,739.47 m²
延床面積：45,178.79 m²
構造・規模：RC造地上14階、地下1階
用 途：集合住宅
総住戸数：531戸

「グランドメゾン」は、積水ハウスの分譲マンションブランド名です。

本件は、積水ハウス株式会社、株式会社坂倉建築研究所、株式会社長谷工コーポレーションの共同受賞です。

【概要】

高級マンションの多くは鉄筋コンクリート造ですが、本件は敷地・建築条件を考慮して鉄骨造で計画。工期短縮や施工精度向上を目指し、内装材の一部をプレハブ化することによって、建築業界の喫緊の課題である労務環境の改善につなげています。さらに、鉄骨造ならではの軽やかなファサードは共同住宅の新たな方向性を示しています。

- 難しい施工条件や工期を考慮した構造の選択と内装材のプレハブ化
- 建設現場における労務環境の改善と施工精度の向上
- 軽快な外観デザイン、町屋を感じさせる平面構成および落ち着いたあるエントランス空間

【試み】

在来鉄骨造にて、外壁にシェルテック・コンクリートを採用し、鋼製下地材やプラスターボード、木製建具などの内装材を当社工場出荷材としています。

プライムメゾン両国：<http://shamaison.mast-net.jp/sp/prg/concept.html>

【審査評価コメント】

一般的には鉄筋コンクリート造となることの多い規模の大きな集合住宅に対して、鉄骨造の可能性を再評価したプロジェクトである。構法的に簡明な合理性そのものも建設工事費の経済性や、狭小敷地内での施工性、不足する労務環境等の問題に対して魅力的な回答となっているが、それと同等もしくはそれ以上に、「簡明さ」や「合理性」といった建築の特質が、直裁にデザインへと現れていて高く評価したい。表層のデコラティブな操作に陥りがちな、いわゆる「高級志向の集合住宅」に対して、そのオネストな佇まいは一線を画しており、新しく普遍性のあるデザイン基調を提案しているようだ。

【物件概要】

事業主体：積水ハウス株式会社
設 計：株式会社鴻池組
所 在 地：東京都墨田区亀沢2丁目14番8
竣 工：2019年2月
敷地面積：444.85 m²
建築面積：305.50 m²
延床面積：1,992.59 m²
構造・規模：S造・地上7階
用途・住戸数：集合住宅43戸（賃貸）

